

近畿大学奈良病院薬剤部で非結核性抗酸菌症（NTM 肺疾患）に対する治療を受けられた患者様・ご家族の皆様へ

近畿大学奈良病院薬剤部（以下、当部署）では、「非結核性抗酸菌症治療における有害事象による治療中止のリスク因子の検討」という臨床研究を行っています。そのため、当部署で非結核性抗酸菌症（NTM 肺疾患）に対する治療を受けられた患者様の診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は、近畿大学奈良病院倫理委員会

（https://www.med.kindai.ac.jp/nara/departments_and_centers/other/irb/）で審査・承認を受け、病院長による実施の許可を受けて行われます。

① 試料・情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）

この研究では、非結核性抗酸菌症治療における有害事象による治療中止の予測因子を明らかにすることについて調べることを主な目的としています。そのため、当部署で非結核性抗酸菌症（NTM 肺疾患）に対する治療を受けられた患者様のうち、抗菌薬治療を開始した患者した方を対象として、診療情報のみを研究に利用します。利用する情報は、患者様個人が特定されないようにした上で、個人情報に関しては、厳重に管理します。なお、それらの情報を他の機関へ提供することはありません。

② 利用し、又は提供する試料・情報の項目（実際に利用する項目を記載、「等」は使用しない）

- カルテ情報（年齢、性別、診断名、併存疾患、治療内容、治療経過、有害事象の有無、治療中止の有無）
- 各種検査結果（血液検査結果、細菌検査、画像検査）

なお、当該試料・情報の取得の方法は、以下のとおりです。

電子カルテより後ろ向きに診療情報を取得します。

③ 利用又は提供を開始する予定日

倫理委員会承認日以降

④ 利用する者の範囲

近畿大学奈良病院 薬剤部、呼吸器・アレルギー内科の研究担当者

⑤ 試料・情報の管理について責任を有するものの氏名又は名称

近畿大学奈良病院薬剤部 木村直登

⑥ 研究対象者等の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用又は他の研究機関への提

供を停止する旨

この研究では、患者様・ご家族様の診療情報が利用されることに同意できず、拒否されたい場合に、下記の方法により、いつでもその利用を停止することが可能です。また、利用の停止を受け付けた場合でも、その後の診療において一切の不利益を受けることはありません。ただし、利用又は提供開始日より3年間が経過した時点以降にお申し出いただいても利用を停止することはできませんので、
ご了承ください。

⑦ ⑨の研究対象者等の求めを受け付ける方法

下記までご連絡ください。なお、この研究に関するすべてのお問い合わせも下記で受け付けます。

[お問い合わせ先]

近畿大学奈良病院薬剤部 木村 直登

電話：0743-77-0880（内線：5079） FAX：0743-77-0906

以上